

## 取組方針

中外製網株式会社は、「日本一の網を作ろう」をモットーに漁網・繊維加工業を行なっています。

また、当社の事業活動を進めて行く中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の削減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

令和3年7月20日

中外製網株式会社

代表取締役社長 柴田 史郎

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の総排出量を 2020 年の 236,874kg-co2 を基準とし、2022 年までに 2%の 4,737kg-co2 を削減し、232,137kg-co2 にする
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) <ul style="list-style-type: none"><li>① 昼休みや使わない部屋のエアコンと照明をこまめに消す</li><li>② クールビズ、ウォームビズの実施</li><li>③ エアコンの温度設定 (夏 28℃、冬 20℃)</li><li>④ エアコンフィルタの清掃 (年 2 回以上)</li><li>⑤ 省エネ型のエアコンを導入する</li><li>⑥ 高効率な設備機器を導入する</li><li>⑦ 蒸気配管の保温対策を行ない、ボイラーの負荷を低減する</li><li>⑧ 太陽光発電など再生可能エネルギー関連設備を導入する</li></ul>

目標一2	コピー用紙の使用量を 2020 年の 41,210 枚を基準とし、2022 年までに 2%の 824 枚を削減し、40,386 枚にする
具体的な取組	(事業所または工場・施設での取組) <ul style="list-style-type: none"><li>① 両面・縮小・集約印刷の活用</li><li>② 使用済み用紙の裏紙を再利用</li><li>③ 書類・資料の電子管理によるペーパーレス化を推進</li><li>④ 社内連絡など可能なものは電子メールや回覧板で案内する</li></ul>

目標一3	水の使用量を 2020 年の 1,457 m <sup>3</sup> を基準とし、2022 年までに 2%の 29 m <sup>3</sup> を削減し、1,428 m <sup>3</sup> にする
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 配管からの漏水を定期的に点検する</li> <li>② 手洗いや洗い物の際には、水道の蛇口をこまめに止める</li> <li>③ 植物などの散水には、ため水を利用する</li> </ul>

目標一4	廃棄物の排出を削減し、リサイクルを推進する
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃棄物の分別を徹底し、リサイクルできるものを増やす</li> <li>② エコマーク・グリーン購入法適合商品を優先的に選ぶ</li> <li>③ 資材梱包材の簡素化を推進</li> <li>④ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する</li> </ul>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、全社員に周知し、全社員が「具体的な取組」を実行できるよう取り組みます。